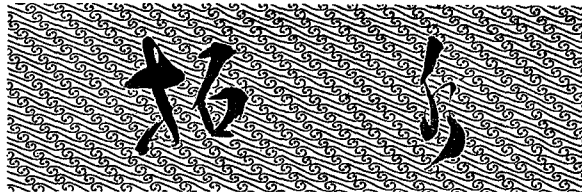


発行所 兵庫県漁業協同組合連合会 (財) 兵庫県水産振興基金 神戸市兵庫区中之島 2-2-1 TEL 681-6954~7 発行人 兵庫県漁業協同組合連合会

# 豊かで充実した老後を 漁業者年金

ひとりば万人のために、万人はひとりのために



## 兵庫県漁婦連 平成元年度通常総会 創立30周年記念 第34回漁協婦人部大会 ならびに記念祝賀会開催

去る六月二十七日 (火) 神戸ホテルシェレナにおいて兵庫県漁婦連平成元年度通常総会、および創立三十周年記念第三十四回漁協婦人部大会ならびに記念祝賀会が開催されました。

この行事は、昭和三十四年八月の兵庫県漁協婦人部が歩んできた歴史とその成果を振り返り、今後の漁協婦人部の役割と展望についてお互い確認しあうために企画されたものであります。

第一部・平成元年度通常総会  
まず、第一部として通常総会が出席会員数四十六名をもって執行われ、県漁婦連播磨会

長(冒頭挨拶の後、山田副会長を議長に早速議案審議が開始されました。  
○第1号議案 「昭和六十二年度事業報告書、貸借対照表、収支決算書、剰余金処分案承認の件」  
○第2号議案 「平成元年度事業計画及び収支予算設定の件」  
○第3号議案 「平成元年度会費賦課額及び徴収方法決定の件」  
○第4号議案 「任期満了による新役員選任の件」

以上、各議案とも満場一致で可決承認され、平成元年度通常総会は滞りなく終了いたしました。なお、役員改選の結果

議長 杉谷まさ子 (湊)  
監事 大下のおる※ (津屋山)  
※印は再任役員  
記念すべき創立三十周年を迎え、また、平成の初年度を飾る役員として新役員十二名の方々には今後の活躍が期待されるところであります。

第二部・創立三十周年記念第三十四回漁協婦人部大会  
通常総会に引き続き、石川県農林水産部長、全漁婦連播磨田会長を始めとする多数の来賓をお迎えし、創立三十周年記念第三十四回漁協婦人部大会が総出席者数二百七十八名をもって盛大に執り行われました。

綱領唱和、漁協婦人部の歌の歌の後、播磨部長、県漁協連、全漁協婦人部の主催者挨拶が行われ、挨拶にあらわった播磨部長は、年々厳しくなりつつある漁業情勢の中、県漁婦連創立三十周年を契機として私達漁協婦人部員として漁業を生き抜く、二十一世紀の漁業を見据えつつ率先して豊かな漁村づくりに貢献していかねばならぬと、確固たる信念をもって挨拶を行いました。

続いて県農林水産部長、県漁協連、全漁協婦人部の主催者挨拶が行われ、十一名に播磨部長が贈呈されました。受賞された組織として神戸市漁協婦人部に栄ある異事賞が贈られた他合計一〇組織、三十三名が表彰され、十一名に播磨部長が贈呈されました。



県漁協婦人部連合会創立30周年記念祝賀会

去る七月一日、兵庫県民会館において、第六十七回国際協同組合デー兵庫県記念大会が開催された。国際協同組合デーは毎年七月の第一土曜日に、全世界の協同組合員が心を一つにして協同組合運動の発展を祝い、平和とよりよい生活を築くために、運動の前進を誓いあう日である。

今年で六十七回目となる。兵庫県では、昭和五十九年に兵庫県農協中央会、県漁協連及び県生協連が、互いに協同組合間の交流と連携を図るため、兵庫県協同組合連絡協議会(兵庫JCC)を発足させ、県記念大会を開いてきた。当日は、各協同組合の組合員をはじめ関係者約四五〇人が出席。記念式典では兵庫県生協中央会、県漁協連、農協中央会、各協同組合の会長が「各協同組合の発展と共に、協同組合間の連携を一層促進していく」と挨拶した。続いて来賓の祝辞が述べられた後、兵庫県漁協婦人部連合会播磨会長より、「それぞ

れの仕事活動は異なり、協同組合運動には今後各地区の模範グループとして、また、個人にあっては婦人部のリーダーとして今後とも益々の研鑽を期待したいものです。体験発表では、第五七代会長北井りよさん、第八代会長村上良子さん、第九、十一代会長近江良恵さん、現会長の播磨よし子さんから貴重な苦勞談が切々と話され、参加婦人部員一同、先輩諸姉の築き上げてきた歴史を大切にしていきたいと、皆真剣な面持ちで聴き入っていました。

先述四名の体験談を採択し、大会決議の採択が行われました。決議文は満場一致で採択され、平成元年度も引き続き一致団結して漁協婦人部活動に邁進することを誓い合い、第二部の全プログラムを終了いたしました。なお、採択された本

「一人は万人のために、万人はひとりのために、国際協同組合デー」  
農業、林業、漁業を大切に、消費者にも十分理解を得るよう努めなければならない」と訴えた。また、記念大会と並行して、各協同組合の特産物の展示即売が行われた。漁協からは、富山和子教授より、「日本と土と緑を守るために」と題して富山氏は、水や緑の問題をはじめ国土の資源や環境問題を総合的な視野からとらえ、「文化と環境を守るためには、年度重点推進項目は次の通りです。これが推進のついで、皆様方の協力をお願いいたします。① 兵庫県漁協貯蓄八〇〇億円達成運動に積極的に協力し、系統貯蓄の推進に努めます。② 安定した老後の生活を確保するため、「漁業者年金」、「婦人部年金」の加入を推進します。③ 魚介藻類の栄養成分が見直されている今日、関係機関との協力のもと、魚食普及活動と積極的に展開し、地場水産物の消費拡大に努めます。④ 私達の生産の場である大切な「海」を守るため、部員はもとより地域住民の自覚を喚起し、天然石炭の普及、海浜清掃など積極的に活動します。⑤ 漁家主婦の立場から漁船海難事故の防止に努めるとともに、海難追従を励ます運動を展開します。⑥ これらの活動を全うするため、漁協婦人部組織を更に強化、拡充します。

止に努めるとともに、海難追従を励ます運動を展開します。⑥ これらの活動を全うするため、漁協婦人部組織を更に強化、拡充します。



国際協同組合デー

# 兵庫県内海漁船保険組合

## 平成元年年度漁船保険事務研修会

内海漁船保険組合で、去る六月二七、二八日の両日、神戸市有馬町に於いて平成元年年度漁船保険事務研修会を開催いたしました。当日は、廣木水産課長、森副課長はじめ県系統各団体代表者の出席に合わせ、管内六漁協の漁協長並びに漁船保険担当役員、また、講師として漁船保険中央会から山内副会長、北島損害調査部長、福田P・I保険審

査係の三氏を招き、総勢一五〇名が参集いたしました。研修会に先立ち、優良役員等賞状を授与伝達式を行い、次の方々に賞状と副賞を手渡しました。水産庁長官表彰、優良役員賞、西尾 敏夫(浅野浦)、柳 里(五色町)、橘 正男(橘丸(魚住))、神吉 雅夫(住吉丸)、泉 龍郎(住吉丸)、神吉 雅夫(住吉丸)、橋 正男(橘丸(魚住))、平田 宗弘(大進丸)、大西 正雄(末広丸)

岸本 正 宝栄丸  
前田 敏雄 第八海雄丸(相生)  
丸(淡路)  
西本 利文 第十二戎丸(南淡)

この後、漁船保険中央会山内副会長の講演があり、遊漁船業の適正化に関する法律が立正化されるに至った経緯等と現在、遊漁船業を営んでいる者の約九割(漁業センサスによる)が漁業兼業者で占められているという実態から、漁船保険として漁家経営の安定を考慮すれば、釣客を対

## 兵庫県漁業青年のつどい 漁業士認定証授与式 開催

去る七月一日(土)、行われ、河村新会長(高砂漁協)を始めとする新役員が次のとおり選任されました。総会が、約九才名の出席のもと盛大に開催されました。

先ず開会にあたり、磯田県漁業連合会長の挨拶の後、高橋水産試験場長、系統団体を代表して酒部県漁連会長より祝辞がありました。次に、議長選出の後、議案審議に移り、提出された五議案の全てが原案どおり満場一致で可決されました。また、本年度は任期満了に伴う役員改選が

理事 中山 正喜(東由良町)  
中川 雄一(塩田)  
相田 永次(飯屋)  
森 和孝(森)  
河野秀二郎(前々会長)に、青壮部一同の感謝の意味を込め、河村新会長よりそれぞれ感謝状と記念品が贈呈されました。引き続き、午後二時、資源保護の意識に

井上 純夫 明神丸(若見)  
谷 秀夫 秀丸(福田)  
中來田久允 金尾丸  
南山 龍昇 住吉丸(以上飯屋)  
森 善昭 幸徳丸(穂田中 保 明神丸(浅野浦))  
西本 利文 第十二戎丸(南淡)

象にした保険についても対応せざるを得なく、現在、水産庁、中央会で検討中であり、当該法律が発効されるであろう本年十月一日までには、はっきりした形のものを持続的に提示できるものであると話された。午後からは、浅井事務所より昭和六三年年度事業概要報告並びに平成元年年度の事業計画書に基づく説明に続き、付保率のアップ、適正評価の見直し等漁業者有利の立場から、漁船保険の常日頃の協力に對し深く感謝いたしますと共、今後とも役員一致で漁船保険事務に結束して、漁

「損害審査の実務処理及び留意事項」の福田P・I審査係から「漁船船主責任保険の現況」等について、各々詳細に説明があり、参り報告をいたしました。

この他、中央会北島部長から「漁船保険事務分析調査の特徵的事」を報告され、漁船保険の現状と今後の展望について、漁船保険事務所の常日頃の協力に對し深く感謝いたしますと共、今後とも役員一致で漁船保険事務に結束して、漁



講演をする漁船保険中央会山内副会長

居次長より認定状がそれぞれ授与されました。次に「漁業青年のつどい」が開催されました。これは、漁協青壮部相互の交流と親睦を図ると共に、明日の漁業を担う青壮年の立場から漁村が直面する諸問題に取り組んでいくこととするもので、各地区の代表者より次の意見発表、技術交流報告が行われました。

一、宮内漁協尾崎 4 Hクラブ (社領光)  
三、産地における新物出荷について  
竹野浜漁協青壮部(坪本一孝) これら喜発表

技術交流報告がなされた後、今後青壮部が取り組んでいかなければならない重点目標を決議し、「漁業青年のつどい」は盛會裡に終了しました。



挨拶をする河村新会長

## 漁海況情報

平成元年七月 兵庫県立水産試験場

に実施した調査の結果によると、表層水温は(明石海峡周辺)旬平均水温は上旬二〇・四℃、中旬二〇・七℃、下旬二〇・七℃の範囲にあり、平年よりやや低目である。

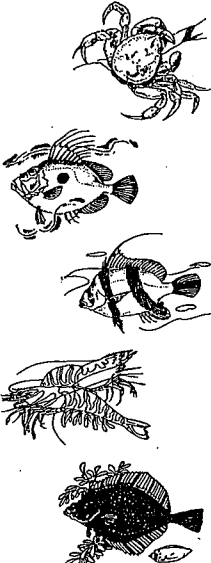
(小形底曳網) 明石海峡周辺を主漁場とする小型底曳網(ちん遣)では、アナゴ、サリエ、マダコなどが主に漁獲されている。また、板曳網ではアナゴ、ヨシエビ、マダコ、マダイなどが主に漁獲されている。マダコはまだ小さく、まとまった漁獲が見られない。サリエビも漁獲はわずかながらあり、夏漁の終漁も近いと思われる。

一部でマアジの漁獲が多い。(一本釣・曳網) 明石海峡及びその周辺海域ではタチウオ、スズキ、サバなどが主に漁獲されている。タチウオ、サバは小型のものが多い。マアジは中型のものが多い。タチウオ、サワラの漁獲はまだ少ない。

(船曳網) 大阪湾のシラス漁は七月中旬以降、漁獲が少なくなってきた。最近では、ほぼ昨年並みの漁獲となり、夏漁の終漁も近いと思われる。

調査地：明石浦  
主漁場：大阪湾西北部および播磨灘東部

| 漁獲種類  | 隻数   | 主魚種  | 一日平均         |              | 備考          |                        |
|-------|--|--|--------------|--------------|-------------|------------------------|
|       |  |  | 漁獲量(kg)      | 前年比          |             |                        |
| 小型底曳網 | 35   | マコガレイ<br>メイトガレイ<br>アナゴ<br>サルエビ<br>クルマエビ<br>マダコ | 3-5          | 0.5          | 3,000-6,000 | 大阪湾                    |
|       |  |  | 1-2          |              | 6,000-8,000 |                        |
|       |  |  | 2-3          |              | 2,000-3,000 |                        |
|       |  |  | 5-10         | 1.0          | 700-1,300   |                        |
|       |  |  | 10-15        |              | 800-2,000   |                        |
| 45    | メイトガレイ<br>メイトガレイ<br>ベラ<br>ウマヅラハギ<br>アナゴ<br>マダコ | 2-5  | 2.0          | 6,000-8,000  | 播磨灘         |                        |
|       |  | 3-5  |              | 2,000-3,000  |             |                        |
|       |  | 10-25  |              | 800-1,500    |             |                        |
|       |  | 5-10   | 1.0          | 700-1,300    |             |                        |
|       |  | 10-20  | 0.3          | 600-1,500    |             |                        |
| 20    | サルエビ<br>クルマエビ<br>マダコ                           | 10-15  | 0.7          | 1,300-2,000  | エビ類         |                        |
|       |  | 10-15  | 0.7          | 800-1,100    |             |                        |
|       |  | 5-10   | 1.0          | 300-500      |             |                        |
| 20    | マダイ  | 5-20   | 0.7          | 4,000-6,000  | 吾智網         |                        |
|       |  | 5-20   | 0.7          | 4,000-6,000  |             |                        |
| 一本釣   | 20   | タチウオ   | 40-70        | 100-1,300    |             |                        |
|       |  | スズキ  | 2-10         | 5,000-10,000 |             |                        |
|       |  | サバ<br>小アジ                                      | 5-20<br>5-10 | 1.0          |             | 100-1,000<br>800-1,200 |



# 第14回兵庫県漁民物故者合同供養祭

## 新たに、207柱の尊霊を合祀

第十四回兵庫県漁民物故者合同供養祭が、本年も七月二十一日、聖地高野山において、漁業関係者約三三〇名が参列する中で、おごそかに執り行われまし

初めに、遺族代表の手により、本年度物故者一〇七柱の名簿を奉納しました。

次に、主催者を代表し、県漁連幹部会が、本県が今日、全国有数の水産県に成長発展したことは、物故された数多くの先輩漁業者と

桑原参事(代読)から、物故者の方々に対するご冥福と水産業発展への決意が述べられました。

最後に、読経の流れの中、来賓から始まり、一般参列者まで焼香が行われました。

兵庫県漁連主催の本供養祭は、本年度で十四回目となりますが、これまで合祀された尊霊は七、四九七柱となり、心からご冥福をお祈りいたします。



奉納箱を安泰

# 沼島の熱い夏

去る七月二十日(土)、女六〇余人と地元漁業青年と沼島漁協青年との交歓会が盛大に開かれました。

沼島は県下最南端に位置し淡路島の灘土生漁港から定期船に乗って十五分の人口千人足らずの離島です。島の主産業は漁業で近年は、たいの豊漁により活漁に満ち、漁業後継者と

かし一方で一つの大きな悩みを抱えています。それは花嫁不足です。沼島には小学校と中学校があり、また、定期船で高校へも通えます。しかし適期(若い女性)の働く場が乏しい等の理由で学校を卒業した女性はそのまま淡路本島や京阪神へ出て

とでこの企画を進行しました。企画の際にはいきなり集団見合的なことをしても難しい。その前に先ず沼島がどんな所かできるだけ多くの人に知ってもらおうというのを目的としてやろう。そしてそれを積み重ねていき、人の輪を拡げて行くことが最善の道であるということを念頭におきま

当日は獲れたての魚や目を使ったパーベキュー・水上スキー・ジェットスキー・ダイビング・ウインドサーフィン等のマリンスポーツ・島巡り遊覧や刺網漁等々、皆で時を忘れて本当に楽しい一時を過ごしました。一日ではとても時間が足りない



代も順調に育って来ています。このような背景の中で、このままでは島の将来が危ない、なんとかしなければと言うこと

ならなくなくなり養殖用飼料にまわされます。製品は一日で干し上げることが理想的。夏の但馬は天日干しが可能なとき、雨模様で乾燥が遅れるようであれば人工乾燥機も併用されています。製品のうち早い時期の三〜四cm位の小さなものを「ひら」と呼び、きゅうりとの酢のものあえなどで食べると大変おいしいのです。また、おやちや酒のつまみにと二次加工用としても使われています。

煮干しとしての需要は、地元消費がほとんどで一部おみやげとして売られています。漁法は、棒受網の要法で「浮敷網」と「たき網」とで獲られて

二艘が一組となっており規模の大きいもので、夜間水中灯で魚群を集め灯火の操作で網の中へ誘い込み漁獲する方法。もう一つの「たき網」は一艘で行う小規模な漁法で同様の原理で夜間灯火(上灯)で魚群を集め、集まった頃を見計って船縁から大きな網で抄い取るという方法。

灯火が集まる魚群は当然ながら小型マイワシだけでなく、カタクチ、ウルメ、サバなどの幼魚も混入します。この混入が多いと「まざり」と称して値も下がりますので水揚げされ市が開くまでの時間に少しでも値を高くしようとする取り除き作業が行われています。

夏休みこちらの方に遊びに来た折には是非一袋買ってもらいたいです。但馬水産事務所(試験研究室)

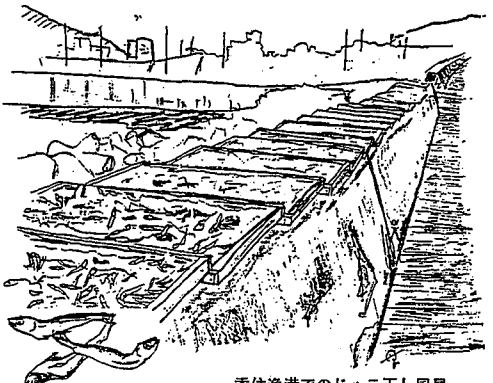
# 但馬魚便り 4

## 〈じゃこ干し〉

ご存知煮干しの主流はカタクチイワシ。ところがこの但馬ではマイワシが主流。香住漁港には日に一四〜一六トン程水揚げされています。ただ加工屋さんに引取られ三〜四%の食塩水で茹で上げられます。これを何故か「じゃこ蒸し」と呼んでいます。一般家庭でも庭先で自家用にと干しているのがよく見られます。文字どおりじゃこ干し。六月から八月上旬までが勝負で体長が一〇cmを越える

これを花嫁対策にまだ進めるにはまだまだ時間がかかります。しかし確実にその第一歩を踏み出した沼島の漁業青年の今後に期待したいと思います。

なお、当日の様子は



風景のじゃこ干し漁港香住

八月十六日十九時からサントレビ「こちら海です」で放映予定です。是非ご覧下さい。

調査地: 沼島  
主漁場: 紀伊水道北部

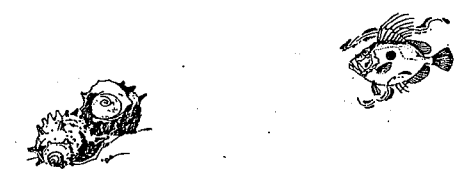
| 漁獲種類  | 隻数      | 主魚種  | 一隻 日平均  |       | キロ単価(円) | 備考 |
|-------|---------|------|---------|-------|---------|----|
|       |         |      | 漁獲量(kg) | 前年比   |         |    |
| 小型底曳網 | 50      | キス   | 2-5     | 1.0   | 900     |    |
|       |         |      | 5-10    | 0.5   | 600     |    |
|       |         | アナゴ  | 2-3     | 0.3   | 1,250   |    |
|       |         |      | 3-5     | 0.2   | 600     |    |
|       |         | サバ   | 10-20   | 2.0   | 300     |    |
|       |         |      | 5-10    | 1.0   | 200     |    |
| マアジ   | 5-15    | 1.0  | 270     |       |         |    |
|       | 200-300 | 1.0  | 500     |       |         |    |
| 一本釣   | 55      | マアジ  | 15-50   | 1.0   | 2,000   |    |
|       |         |      |         |       | 1,200   |    |
| 刺網    | 20      | アカシタ | 20-50   | 1.0   | 1,300   |    |
|       |         |      | 10-20   | 1.0   | 1,500   |    |
|       |         | コチ   |         | 1,100 |         |    |
|       | 5       | サザエ  | 10-15   | 1.0   | 1,100   |    |

調査地: 福良  
主漁場: 鳴門海峡、紀伊水道北部

| 漁獲種類  | 隻数 | 主魚種    | 一隻 日平均  |       | キロ単価(円)     | 備考  |
|-------|----|--------|---------|-------|-------------|-----|
|       |    |        | 漁獲量(kg) | 前年比   |             |     |
| 小型底曳網 | 8  | ヨシエビ   | 1       | 1.0   | 4,500       | エビ網 |
|       |    |        | 3       | 0.3   | 1,300       |     |
|       |    | カニ     | 15      | 2.0   | 300-600     |     |
|       |    |        | 2       | 1.0   | 2,000-4,000 |     |
|       |    | カサゴ    | 4       | 1.0   | 1,000-2,000 |     |
|       |    |        | 2       | 1.0   | 800         |     |
| 船曳網   | 66 | シラス    | 4       | 0.2   | 3,000-4,000 |     |
|       |    |        | 4       | 2.0   | 800         |     |
| 一本釣   | 6  | サゴシ    | 200     |       | 25-35       |     |
|       |    |        | 10      | 1.0   | 1,300       |     |
| 刺網    | 40 | チヌ     | 35      | 0.5   | 300-1,000   | まき網 |
|       |    |        | 45      | 1.5   | 1,000-2,000 |     |
|       |    | マアジ    | 10      | 1.0   | 1,000-2,000 |     |
|       |    |        | 4       | 1.0   | 1,600       |     |
|       |    | キス     | 4       | 1.0   | 1,600       |     |
|       |    |        | 10      | 1.0   | 852-1,278   |     |
| 短網    | 8  | ハヒ     | 50      | 2.5   | 2,000-3,000 |     |
|       |    |        | 15      | 2.0   | 2,000-3,000 |     |
|       |    | マアジ    |         | 400   |             |     |
| 刺網    | 6  | アサギ    | 5       | 0.3   | 1,200       |     |
|       |    |        | 20      | 1.0   | 600         |     |
|       |    | カサゴ    | 5       | 1.0   | 1,000       |     |
|       |    |        | 1       | 1.500 |             |     |
| ハグモチ  | 2  | ウマヅラハギ | 40      | 1.0   | 300-500     |     |
|       |    |        |         |       |             |     |
| クダ    | 3  | マダコ    | 55      | 1.0   | 1,060       |     |
| 採貝    | 3  | アサリ    | 60      | 2.0   | 170-350     |     |

調査地: 淡路町  
主漁場: 大阪湾西北部

| 漁獲種類  | 隻数 | 主魚種   | 一隻 日平均  |             | キロ単価(円)      | 備考 |
|-------|----|-------|---------|-------------|--------------|----|
|       |    |       | 漁獲量(kg) | 前年比         |              |    |
| 小型底曳網 | 20 | アナゴ   | 20-40   | 1.0         | 1,200-1,500  |    |
|       |    |       | 5-10    | 0.5         | 400-600      |    |
|       |    | ヨシエビ  | 1-4     | 0.5         | 1,300-1,700  |    |
|       |    |       | 2-3     | 0.5         | 900-1,300    |    |
| 船曳網   | 4  | マダコ   | 3-10    |             | 8,000-10,000 |    |
|       |    |       | 3-12    | 1.0         | 8,000-10,000 |    |
| 一本釣   | 25 | シラス   | 75-250  | 1.0         | 240-720      |    |
|       |    |       |         |             |              |    |
| 延縄    | 5  | アサギ   | 1-4     | 1.0         | 5,600-5,800  |    |
|       |    |       | 1-2     | 1.0         | 2,600-2,700  |    |
|       |    | アサギ   | 1-2     | 1.0         | 8,600-9,000  |    |
|       |    |       | 1-2     | 1.0         | 2,800-3,000  |    |
| 刺網    | 8  | アサギ   | 20-50   | 1.0         | 700-900      |    |
|       |    |       | 5-15    | 1.0         | 2,000-2,300  |    |
|       |    | アサギ   |         | 1,200-1,300 |              |    |
| 刺網    | 5  | マコガレイ | 3-6     | 0.5         | 2,800-3,600  |    |
|       |    |       | 1-6     | 1.0         | 2,300-2,600  |    |
| タコ    | 2  | マダコ   | 20-50   | 1.0         | 1,200-1,400  |    |
|       |    |       |         |             |              |    |



# 季節風 波浪図の利用

舞鶴海洋気象台海上気象課長 斎藤 利夫

1 はじめに  
波は、船を運航するうえで常に考慮しなければならない重要な要素です。天気図とともに波の情報を有効に活用することが、効率的な船の運航あるいは操業に非常に重要です。気象庁では、波浪の実況図及び二四時間予想図を、北西太平洋、東シナ海、日本海と広い範囲の波浪を対象としたもの(「外洋波浪実況図」、「外洋波浪二四時間予想図」といいます。)と、日本周辺の海域の波浪より詳しい情報を盛り込んだもの(「沿岸波浪実況図」、「沿岸波浪二四時間予想図」といいます。)をそれぞれ一日一回ずつ無線ファックスにより放送しています。外洋波浪図は日本海も含まれますが、北西太平洋全体を対象としており、日本海などは必ずしも詳しく表現されていません。日本近海の波浪情報を詳しく表現した物が沿岸波浪図です。ここで、この沿岸波浪図を中心に説明したいと思います。

2 沿岸波浪図  
沿岸波浪実況図(第一図)は、広い範囲を対象とする外洋波浪図の解析結果をふまえて、解析を細かくし、島や半島の影響を考慮して、外洋から伝わってくる波浪の「しゃべい」による減衰の効果と、風による波の発達を電子計算機により計算して図に表現したものです。図には、波高を「メートル毎の等波高線」で示し、近海の高緯度の点の卓越波向と卓越周期(秒)を矢印と数字で示しています。ここで示されている波高は、現場の風によって引き起こされた波浪と、外洋から伝わってきた波浪図利用のため

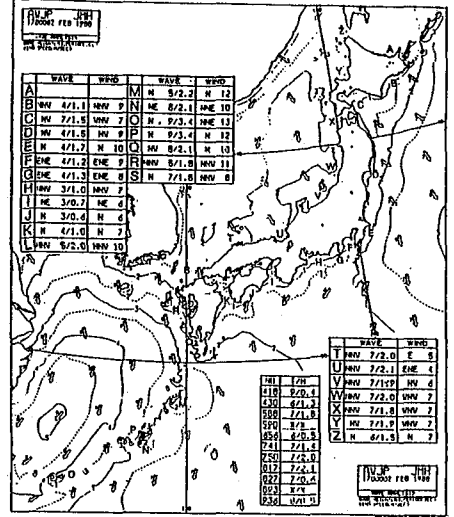
の知識  
毎日ファックス放送されている波浪図を、より効果的に活用するために必要な若干の注意点を示します。  
気象庁の波浪図は、実況図が放送日当日の九時のもの、予想図が二四時間後の翌日九時のもので、当日の午後二時に放送されます。船舶では、実況図からの状況の進み具合、船の行動予定等を考え、更に、自船の位置、気圧の変化、波の状況等を併せて考えて自船での波の変化を考える必要があります。  
沿岸に近い所では浅海効果に注意することが必要です。浅海効果とは、水深が波の波長と五分のより浅いところでは特に低い影響を強く受けること

第1表 日本海側の沿岸波浪計の位置

| 地点番号 (NO) | 地点名 (道府県) |
|-----------|-----------|
| 430       | 前海 (北海道)  |
| 588       | 山形島 (山形県) |
| 741       | 鹿島 (鳥根県)  |
| 750       | 経ヶ岬 (京都府) |

第2表 JMHファックス放送波浪関係スケジュール

| 名称 (冒頭符)           | 対象海域  | 放送時間 (日本時間) |
|--------------------|-------|-------------|
| 外洋波浪実況図 (AWPN)     | 北西太平洋 | 15:02-15:21 |
| 外洋波浪24時間予想図 (FWPN) | 同上    | 16:29-16:48 |
| 沿岸波浪実況図 (AWJP)     | 日本沿岸  | 15:21-15:40 |
| 沿岸波浪24時間予想図 (FWJP) | 同上    | 17:49-18:08 |



第1図沿岸波浪実況図 (AWJP) 1988 (昭和63) 年2月17日09時 (日本時間)

## 生活改善通信

### 私の好きな浜の味

私は山の中で育ったせいか磯の香りが大好きです。寄せては返す波の音。時々、潮風がさわられて海岸を散歩します。そして、淡路の郷土料理で漁師さんから教わった浜の味、おみやげを持って帰ります。みやげはその季節により異なりますが、わかめ・ひじき・大草・磯貝・うに・はまだいこん・つるななどが、さっそく調理します。

「つるな」は通称「はまぢしゃ」と呼ばれ、太平洋沿いの海岸に自生する多年草です。名前のとおり、茎はさかんに枝かれ、葉はさかんに枝かれ、葉は多肉質で表面に粒状の突起があるためにざらざらしています。夏、葉先に小さく黄色い花をつけ、あとに角ばったかたい実をつけます。暑さや乾燥に強くて夏の間に若芽や葉を摘み取るので家庭菜園向きです。

我が家でもさっそく畑に移植して、葉類の切れる時に大変重宝しています。

「つるな」は緑黄色に自生する多年草です。名前のとおり、茎はさかんに枝かれ、葉はさかんに枝かれ、葉は多肉質で表面に粒状の突起があるためにざらざらしています。夏、葉先に小さく黄色い花をつけ、あとに角ばったかたい実をつけます。暑さや乾燥に強くて夏の間に若芽や葉を摘み取るので家庭菜園向きです。

我が家でもさっそく畑に移植して、葉類の切れる時に大変重宝しています。

「つるな」は緑黄色

### 詰将棋

九段 橋本 宇太郎  
黒石です。  
黒石の手駒を殺して下さい。  
黒石は白より打たれて白死なせん。  
(審判 分功 俊彦)

八段 佐瀬 勇次  
ヒント  
死命を制する手は後。  
(審判 分二 級彦)

詰将棋 金番  
一 二三四五六七八九

八月二十一日(日曜日)  
時間 午後一時三十分から午後二時まで

場所 兵庫県但馬水産事務所会議室

四 事案 但馬海区における定置漁業の免許の内容となるべき事項等について(諮問)

三、平成元年次へにずわいがかか漁業の許認可取扱方針について(諮問)

審議の結果、原案どおりで差支えない旨答申することに決定されました。

四、遊漁船業の適正化に関する施行規則(農林水産省原案)について

遊漁船業の適正化に関する法律に依る現在までの経過と、七月三日水産庁より提示された、遊漁船業の適正化に関する法律施行規則(案)について、県水産課から説明がなされ、意見交換が行われました。

### 海区漁業調整委員会だより

七月二十六日 水産事務所会議室で開催

兵庫県瀬戸内海海区漁業調整委員会委員協議会を県中央労働センターで開催

一、遊漁船業の適正化に関する法律施行規則(農林水産省原案)について

この原案について県水産課から説明があり、活発な意見交換がなされました。

二、公聴会開催の日時、場所、事案等について

公聴会を次のとおり開催することに決定されました。

七月二十七日 開催

第三五二回但馬海区漁業調整委員会を但馬



ききんで、水にしばらく漬けます。

(南淡路農業改良普及所 宮本 美登利)

水試ノート

本年一九八九年のイカナゴシッコの分布について

イカナゴは、シラスシッコの成長についても本県内海の機軸として重要な魚種であり、その漁獲量の大半はシッコ(三才魚)によって占められています。水産試験場は、毎年、シッコ漁に先だって稚仔の分布調査を行っています。この調査の結果から、稚仔の分布移動は例年の傾向として以下のことを示すことがわかってきました。

まず、淡路島西岸の鹿ノ瀬、室津ノ瀬で稚仔の発生が認められます。鹿ノ瀬、室津ノ瀬で発生した稚仔は大阪湾と播磨灘に拡散していき、播磨灘では、鹿ノ瀬、室津ノ瀬からの稚仔の拡散に加え、備讃瀬戸からの拡散もみられます。

しかし、大阪湾と播磨灘に拡散した稚仔が成長し、漁獲サイズ(シッコ)に達してから、どのような分布移動を示すのか、わかっていません。また、シッコの成長についても、詳しくわかっていません。大阪湾で漁獲されるシッコと播磨灘で漁獲されるシッコの間に成長の違いがあるのか、という点については、いまだにわかっていません。

大阪湾、播磨灘のシッコの分布、移動と成長を知るために、本年は、この両海域からたくさん漁獲物標本を採集しました。今回は、これらの漁獲物標本をもとに大阪湾と播磨灘のシッコの分布の特徴などについて述べてみます。大阪湾で採集した各標本の全長組成を別にまとめ、第1図に示しました。同様に、播磨灘のものも第2図に示しました。

「大阪湾」

三月下旬から四月上旬にかけての漁獲物の全長組成は、播磨灘の同時期のものと比較してパラツキが大きかったことがわかります。全長組成の大きなバラツキは、湾内で採集した各標本においても認められました。これらことから、本年の大阪湾は各漁場で大きな異なるシッコが混在していたと推察されます。シッコのうち全長二〇mm以下のものは、それが漁獲された時期と播磨灘では漁獲されていないことから考え、二月中旬以降に大阪湾内で発生したのではないかと考えられます。

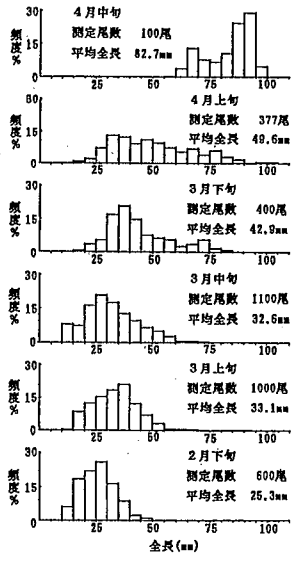
「播磨灘」

大阪湾に比べると漁獲物の平均全長は小さく、全長のバラツキも小さい傾向にあります。三月下旬の全長組成から大きな異なる二つの群が認められます。小回群の大部分は鞍馬島周辺で、大回群は鹿ノ瀬周辺で漁獲されたものと考えられます。また、三月上旬から中旬にかけて播磨灘西部の海域では、北部の海域に比べるとやや小型のシッコが漁獲されていました(第3図)。このシッコは本年二月上旬の稚仔の分布調査で認められた淡路島西岸の五色沖の発生群が成長したものと考えられます。この五色沖の発生群は、本年の特異的な現象といえます。以上のことと例年の稚仔の分布、拡散の傾向から、本年の播磨灘は「鹿ノ瀬、室津ノ瀬」「備讃瀬戸」「および」「五色沖」の少なくとも三つの発生群からなるシッコが存在し、それら三つの群のシッコはあまり混在しない分布しているのではないかと考えられます。

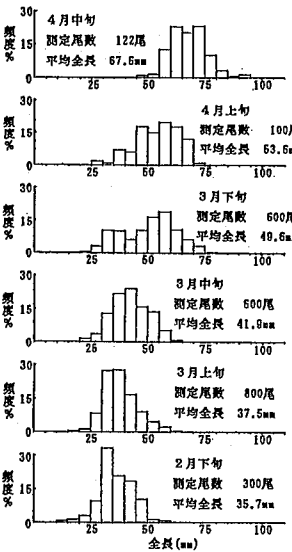
本年は大阪湾と播磨灘で異なる全長組成のシッコの分布状態を示しており、これらの全長組成から両海域のシッコの分布状態を推察することができました。両海域のシッコの移動、成長については、今回述べてきたことができませんでしたが、本年に採集した漁獲物から得られる結果をもとに検討してみたいと思います。

各海域のシッコの分布、移動並びに成長を知ることも大切ですが、それらに影響を及ぼす諸要因についても調べることがあります。稚仔の分布、移動は、潮流、偏西風がシッコの分布、移動、成長に大きな影響を及ぼすことが知られており、シッコの移動がこれらの要因の一つとして餌となる動物プランクトンの分布が考えられ、この点については今後の課題として検討していきたいと思っております。

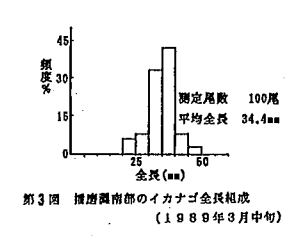
最後に、今回のイカナゴ標本の採集にご協力いただいた各漁業協同組合の職員の方々に深く感謝致します。(資源部・岡本)



第1図 大阪湾のイカナゴ全長組成 (1989年)



第2図 播磨灘のイカナゴ全長組成 (1989年)



第3図 播磨灘南部のイカナゴ全長組成 (1989年3月中旬)

淡路漁婦連 先進地視察研修会

7月8日

神戸市、灘生協



水の科学博物館にて

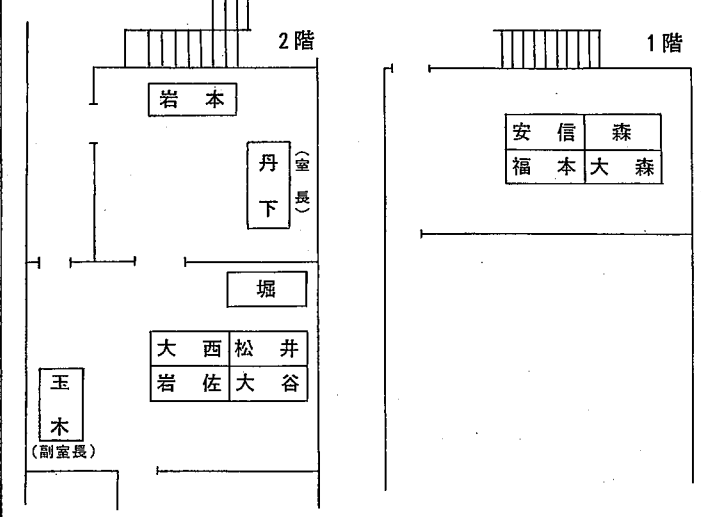
は本年二月上旬の稚仔の分布調査で認められた淡路島西岸の五色沖の発生群が成長したものと考えられます。この五色沖の発生群は、本年の特異的な現象といえます。以上のことと例年の稚仔の分布、拡散の傾向から、本年の播磨灘は「鹿ノ瀬、室津ノ瀬」「備讃瀬戸」「および」「五色沖」の少なくとも三つの発生群からなるシッコが存在し、それら三つの群のシッコはあまり混在しない分布しているのではないかと考えられます。

本年は大阪湾と播磨灘で異なる全長組成のシッコの分布状態を示しており、これらの全長組成から両海域のシッコの分布状態を推察することができました。両海域のシッコの移動、成長については、今回述べてきたことができませんでしたが、本年に採集した漁獲物から得られる結果をもとに検討してみたいと思います。

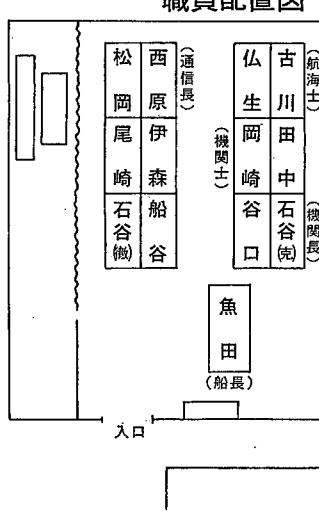
各海域のシッコの分布、移動並びに成長を知ることも大切ですが、それらに影響を及ぼす諸要因についても調べることがあります。稚仔の分布、移動は、潮流、偏西風がシッコの分布、移動、成長に大きな影響を及ぼすことが知られており、シッコの移動がこれらの要因の一つとして餌となる動物プランクトンの分布が考えられ、この点については今後の課題として検討していきたいと思っております。

最後に、今回のイカナゴ標本の採集にご協力いただいた各漁業協同組合の職員の方々に深く感謝致します。(資源部・岡本)

但馬水産事務所試験研究室 職員配置図



「たじま」乗組員詰所 職員配置図



**詰碁**

詰碁は、碁盤に駒を配置し、それに基づいて碁を打つゲームです。詰碁のルールは、碁盤の隅に駒を配置し、それに基づいて碁を打つゲームです。詰碁のルールは、碁盤の隅に駒を配置し、それに基づいて碁を打つゲームです。

詰碁のルールは、碁盤の隅に駒を配置し、それに基づいて碁を打つゲームです。詰碁のルールは、碁盤の隅に駒を配置し、それに基づいて碁を打つゲームです。

